

課題名	タブレットを利用した身体・精神症状モニタリングシステムの開発
研究代表者と所属	小川朝生（精神腫瘍学開発分野）
共同研究者と所属	

■課題情報

機器分類 ()内は一般的名称等*	該当に○（複数可）				いずれかに○	
	新規性				新規製品	既製品の改良
	方法	機構	材料	他		
診断機器 ()						
治療機器 ()						
手術機器・器具 ()						
その他 (タブレット端末)		○			○	

* 「一般的名称等」は薬機法上の「一般的名称」または「内視鏡」「放射線機器」などでも可。

■進捗状況（実施済は●、現段階は○、未実施は空欄、該当せずは×）

クラス 分類	ニーズ抽出 含アデア	アカデミア 連携	企業マッチング			特許 出願	試作	製品 化	臨床 研究	治験	保険 適用
			開発 合意**	NDA	共同研究 契約						
	●	×	●			×	●		○	×	

** 「開発合意」は企業が開発に合意している場合に○。

■詳細情報

対象疾患	外来患者
医療現場ニーズ	外来患者の身体・精神症状を簡便にモニタリングをし、身体的問題や精神的問題、社会的な問題を簡便に把握・対応し、治療成績の向上や
アセットの概要	タブレット端末と電子カルテを連携して、患者の入力をそのままカルテに反映させ、診察時に主治医が画面上で確認できる。 2分程度で患者が入力が可能と負担が少ない。 アラート機能があり、症状の変化が推測されるとアラートが出る。
関連する研究費 (申請中を含む)	厚生労働科学研究費補助金
論文、特許、共同研究等	